

京都産業21が設備投資を応援します!

企業の皆様が必要な設備を導入する場合に、希望の設備を財団が代わってメーカーやディーラーから購入して、その設備を長期かつ低利で割賦販売またはリースする制度です。

詳しくは、設備導入支援グループまでお問い合わせください。

今年度の申込受付は
2月15日まで!!

〈ご利用のススメ〉

- 信用保証協会の保証枠外、金融機関借入枠外で利用できるので、運転資金やその他の資金調達に余裕ができます!
- 割賦損料率・リース料率は固定なので、安心して長期事業計画が立てられます!

区 分	割賦販売	リース
対 象 企 業	原則、従業員20人以下(ただし、商業・サービス業等は、5名以下)の企業ですが、 最大50名以下の企業も利用可能です。	
対 象 設 備	機械設備等(土地、建物、構築物、賃貸借用設備等は対象外) 新品に限りです。 リースの場合は、再販可能なものに限りです。(オーダー製品、構造物に付随するもの等は対象外)	
対象設備の金額	事業実績が1年以上あれば100万円～6,000万円/年度まで利用可能です。	
割賦期間及びリース期間	7年以内(償還期間)(ただし、法定耐用年数以内)	3～7年(法定耐用年数に応じて)
割賦損料率及び月額リース料率	年2.50%(固定金利) (設備価格の10%の保証金が契約時に必要です)	3年2.990% 4年2.296% 5年1.868% 6年1.592% 7年1.390%
連 帯 保 証 人	原則、法人企業の場合は代表者1人、個人企業の場合は申込者本人を除き1人でお申し込みいただけます。 なお、審査委員会で、追加連帯保証人・担保を求められることがあります。	

※割賦損料率(金利)及び月額リース料率は、金利情勢に応じて見直しますので、詳しくは財団にお問い合わせください。

◆割賦販売とリース、どちらにしますか?

それぞれの特徴をご理解のうえ、皆様に合った方をお選びください。

	割 賦	リ ース
所有者	・ 完済まで財団に所有権があり、完済すると所有権が割賦企業に移転します。	・ リース期間中及びリース期間終了後においても所有権は財団にあります。(リース期間満了後は、返還するか再リースをするかを選択していただきます。)
メリット	・ 償還は6ヶ月据え置きです。 ・ 設備価格相当分は減価償却ができます。また、割賦損料部分は経費処理できます。 ・ 償還期間が法定耐用年数以内であれば最長7年と長期であるため、月々の償還負担が軽減できます。	・ リース料は経費として全額処理できます。 ・ 減価償却、固定資産税、損害保険料の支払いなどは財団が負担します。(管理事務も不要) ・ 契約時に自己資金が不要です。
留意事項等	・ 契約時に保証金として設備金額の10%を納付していただきます。 ・ 財団を受取人とした損害保険(火災保険)をかけていただきます。(保険料は企業負担) ・ 割賦設備の固定資産税を負担しなければなりません。 ・ 維持管理費は負担していただきます。	・ 維持管理費は負担していただきます。 ・ リース期間中は、リース設備の更新及び中途解約はできません。 ・ リース期間満了後、ご希望により、原契約の1か月分のリース料で1年間の再リース契約が可能です。再リースは何回でもできます。 ・ リース設備は再販可能なものに限りです。

ハイテクの一步先に、いつも。

HORIBA

Explore the future



分析は、「解決」をねらう。

環境問題も、画期的な研究開発も。

どんな課題も、まず、分析機器で数値化しなければ、

問題点すらわかりません。

「問題の解決は、いつも分析から始まる」

HORIBAがねらうのは、その一点です。

分析・計測機器の総合メーカー

株式会社 堀場製作所

京都市南区吉祥院宮の東町2

<http://www.horiba.co.jp>



同業者とともに学んだことを活かす！ 生産管理システムで工場環境を整備



株式会社徳本
代表取締役社長 徳本 晃一 氏

所在地 ● 京都府京丹後市網野町高橋508
TEL ● 0772-72-0059
FAX ● 0772-72-0290
業 種 ● 各種鉄鋳物の製造・加工

●会社沿革と事業内容

当社は大正13年に網野町で創業しました。戦前は船舶のエンジン部品などを手がけていましたが、戦後になってからの丹後地域は繊維業が好調だったこともあり、丹後ちりめんの織機（ジャガード機）の部品を数多く製造してきました。ところが、昭和48年のオイルショックで機械金属業は大きなダメージを受けました。私が高校2年生の時です。それでも父は家業を続けたい思いがあり、「仕事がなかったら探しに行ったらええ」と言い、私も名刺を作って営業に出かけました。今思えば、これが当社の転換期でした。

以降、新しいお客様との取引が始まり、現在は自動車や建築、産業機械、事務機、水中ポンプなどの部品として、あらゆる鋳物を製造しています。

●横のつながりで学ぶ

現在に至るまで会社を続けてこれたのは、京都機械金属中小企業青年連絡会（機青連）との出会いと本音をぶつけ合う活動が大きかったと思います。これもまた転換期の一つでした。機青連の勉強会に参加することで、経営観を学びました。社員がいてくれるからこそ会社が成り立つといったような経営の根本的な考えが身に付いたと思います。現在は、丹後機械工業協同組合の副理事長を務めており、また組合内の勉強の場である「強生会」（前身：機振グループ）の会長も務めています。こうした集まりによって私はたくさんの人に出会い、いろんなことを学びました。毎日、工場です仕事しているだけで

はわからないことが多々あります。私が学んできたように、同業者の横のつながりで勉強したり意見交換することが、いかに大事であるかを「強生会」のメンバーにも実感してほしいと思います。

そんな活動の中から学んだ生産管理システムをもとにして、自社のシステムを見直すこととし、工場環境も変えました。長年使ってきた溶解炉（コークス炉）を撤去し、今回新たに電気炉を導入。それによって環境面ではCO₂の削減に成功し、来年にはISO14001を取得する予定です。これからは企業にとってエコ対策が必要不可欠ですし、また我々中小企業にとってはいかに短納期で多品種少量生産に応えられるかが勝負であり、それは当社の強みでもあります。工場環境を変えることで生産改善につながり、自社の強みをさらに強化することができました。

●付加価値のある仕事を

新たに電気炉を導入するにあたっては、（財）京都産業21の設備貸与制度を利用しました。20年ほど前にも一度利用しています。高額な設備投資をする時は公的機関の貸与制度だと安心ですし、資金調達方法を分散してリスク回避することも必要であり、我々中小企業にとってこの貸与制度は大変助かっています。

鋳物は製品の一部に過ぎませんが、たとえ部品でもどんなところに使われているのか私は知りたい性分。最終製品のできる現場まで見に行くこともあります。今後はお客様が、さらに何を望んでいるかをよく聞き、相談を受けながら提案していきたいと思っています。来年は創業85周年を迎えることもあり、これからは鋳物の製造にとど



▲新たに導入した電気炉（坩堝型高周波保持炉）
鋳物の材料である鉄鉄を溶解する

まらず、機械加工から塗装まで一貫で請け負えるなど付加価値のある仕事を増やしていきたいですね。

【お申し込み・
お問い合わせ先】

（財）京都産業21 事業推進部 設備導入支援グループ

TEL:075-315-8591 FAX:075-323-5211
E-mail: setubi@ki21.jp



人材派遣はパソナ。

- 人材派遣/請負
- 新卒派遣
- 人材紹介
- 再就職支援

ホームページ www.pasona-kyoto.co.jp/

株式会社パソナ京都

京都本社 TEL.075-241-4447
京都市下京区四条通堺町東北角四条KMビル4階
滋賀支店 TEL.077-565-7737
草津市大路1-15-5ネオオフィス草津

「人と人、人と機械の間を取り持つインターフェース開発で雇用の創出に貢献」



株式会社Coolware
代表取締役 古城戸 新吾 氏

所在地 ● 京都府相楽郡精華町光台1-71けいはんなプラザ・ラボ棟6階
TEL ● 0774-94-9270 FAX ● 0774-94-9270
URL ● <http://www.coolware.jp/>
業 種 ● ソフトウェア開発（音声・言語・機器制御用・組み込み／ロボット）

◆「仕事を作る仕事」をめざし創業に再チャレンジ

私はソフトウェアの開発が専門で、大手企業関連会社でファクトリーオートメーションや産業用ロボットにかかわるソフトウェアの開発をしていました。当時は仕事について深く考えず、若気の至りで退職しました。今思えば、その時にあらためて人生を考える時間を得たのだと思います。いろいろ考えて行き着いた事が、仕事を生み出すという事を通じて社会に貢献するという事でした。これなら自分でも人のために何かできるかもしれないし、諦めないで追いかける事のできる目標になるかもしれないと考えるようになりました。

その後ソフトウェアの受託開発を始めましたが、簡単にうまくいくほど甘くはなく、人のために仕事を生むどころか、自分の生活で精一杯でした。このままでは駄目だと感じていたところ、幸運にも関西文化学術研究都市にある(株)国際電気通信基礎技術研究所(ATR)で働く機会を得ました。

ATRでは、研究成果（音声合成、音声認識、ロボット等）の展開、商品化を担当しましたが、新しい雇用、新産業創出の可能性のある先端技術に触れることができ、優秀な研究員からも大いに刺激を受けるなど非常に貴重な経験しました。

ATRにお世話になって6年も過ぎてくると、そろそろ元々自分が抱いた目標に再チャレンジしても良いのではないかという気持ちになり、ATRに近接する京都府けいはんなベンチャーセンターの入居募集に応募し、再度創業にチャレンジすることになりました。今回は前の状況とはまったく違い、多くの方から応援をいただき、穏やかな船出をする事ができました。再創業して1年半、会社を設立して1年ほどですが、フルタイムではありませんが3名の従業員を雇用できるようになりました。

思えば、自分の生き方を迷っていた頃から10年余が過ぎており、当時を振り返れば今の状況は夢のようですが、これからも、新しい雇用の形が実現できないかなど挑戦を続け、いける所まで歩んでいきたいと思っています。

◆「情報通信分野での最先端技術」を基に堅実な発展を図る

ATRでの仕事を通じて幅広い京都・大阪の企業や(独)情報通信研究機構のけいはんな情報通信融合研

究センターなど研究所等との繋がりができ、それが現在のビジネスに生きています。

経営方針としては、一つの分野に特化して集中投資をするのではなく、「人と人、人と機械の間を取り持つインターフェース」をコンセプトに関連する分野で技術・ノウハウ・信頼を積上げる事を掲げています。具体的には、研究用ソフト開発、研究サポート、機械制御用の組み込みソフト開発、音声関連のソフト開発、コミュニケーションロボットの開発・運用サポートなどをターゲットにしています。例えば、大阪の企業で活躍しているペンギン型の案内ロボット（高さ約130センチ、重さ60キロ）は1品もので、手を挙げてあいさつしたり胸のボタンを押すと各部まで案内することが、訪問者にも好評です。

このようなロボットについては、開発を行うだけではなく、日常的にサポートやバージョンアップまで行っており、安心してご利用いただけるように心がけ、話をしながら次を考えていくという方法をとっています。

また、ビジネスの裾を広げる意味もあり、関西経済連合会が主催するロボットスクールで、小学生4年から6年生を対象にロボットのプログラミングの講師を担当した事もあります。このような地道な取り組みを行いながら顧客の信頼を着実に築いていきたいと考えています。

◆ サービスロボット関連ビジネスモデル構築が今年の目標

現在のロボット市場は産業用ロボットがほとんどで、コミュニケーションやサービスを行うロボットの市場は黎明期の段階といわれています。莫大な予算を費やして開発されるロボット達ですが、研究段階から脱する事はなかなか難しいようで、イベントなどで目にする事はあっても、商品やサービスとして成り立っているロボットは少ないと思われます。

このような新しいロボットの分野でビジネスモデルを作っていきたいというのが、当社の目標の一つです。また、ロボットの新規開発については当社単独の力ではリスクが大きく、企業とのアライアンスや行政の支援策を活用しながら着実に取組んでいく考えです。今後の成長産業としてチャレンジする企業も多く、国や自治体も次世代産業として積極的に支援を行っています。

当社は、企業連携((株)システカアカザワ、(有)アントワークス)で「高齢者向けの介護施設において、入居者とスタッフ及び入居者同士でのコミュニケーションを引き出し、お年寄りを元気づけるコミュニケーション支援型の福祉ロボット」の開発に参加しており、現在、大阪市のつくり活力創造事業補助制度を活用してこの製品のブラッシュアップを進めています（写真参照）。今後は商品化を実現し、新たなビジネスの創造に貢献したいと考えています。



【お問い合わせ先】

(財) 京都産業 21 けいはんな支所

TEL: 0774-95-5028 FAX: 0774-98-2202
E-mail: keihanna@ki21.jp

誰でもつき合える機械ほど、
すごい技術が隠されている。

ひとりひとりの人に、
機械のほうから合わせてくれる。
そんな、人と機械の関係。
センシング&コントロール技術で、
人と機械のベストマッチングを。

オムロン株式会社 広告に関する問い合わせ: 東京本社 広報部 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 TEL: 03-3436-7139 www.omron.co.jp

けいはんな技術交流会

府内中小企業とけいはんな地域に立地する大学・企業研究所との交流・出会いの場を提供し、人的ネットワークの構築、共同研究・開発への発展等を通じて、企業の技術力の向上・新たな技術開発と活力ある創造的な企業群形成を支援するため、平成14年より、「けいはんな技術交流会」を開催しています。(主催:京都府中小企業技術センター、財団法人 京都産業21、社団法人 京都経営・技術研究会、けいはんな新産業創出・交流センター)

【平成19年度の取り組み】

本年度は、年4回の交流会を実施・予定しています。

- 第1回: 9月26日、株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)にて。
- 第2回: 10月25日、 オムロン株式会社 京阪奈イノベーションセンタにて。
- 第3回: 11月22日～24日、奈良教育大学にて。
- 第4回は、現在、計画中です。

【交流会 開催報告】

平成14年度より、これまで通算25回の交流会を開催しました。

今回は、平成19年度第3回けいはんな交流会(オムロン株式会社 京阪奈イノベーションセンタ)の概要を紹介します。

1.技術講演会

オムロン株式会社 京阪奈イノベーションセンタの技術シーズとして、「オムロンのセンシング&コントロール技術 ～顔画像センシングの技術と応用展開」の演題で、オムロン株式会社 センシング&コントロール研究所 OKAOプロジェクトリーダー 川出雅人氏にご講演いただきました。

講演では、「顔検出、顔認証、顔属性推定」など、さまざまな顔画像センシング技術の概要・原理とその検出能力、そして技術開発の裏側など、最先端のセンシング技術開発のお話をいただきました。

今後、デジタル画像機器(デジタルカメラ、プリンター等)、セキュリティ機器(顔認証、ドライバーの居眠り防止等)、マーケティング機器(通行人計測、年代把握等)、エンターテインメント機器(シール販売機、携帯コンテンツ等)など、幅広い分野への応用が期待されます。



2.施設見学会

オムロン株式会社 京阪奈イノベーションセンタの施設見学を行いました。自然に囲まれた良好な環境の中、広いオフィスと休憩等のスペースを設け、技術者・研究者同士の交流を図るための様々な工夫が盛り込まれており、創造的な仕事を行うには適した環境と感じました。

3.参加者プレゼン

参加企業のうち、プレゼンテーションを希望いただいた先着10社に、各5分ずつの「自己PR」を行っていただきました。「機械」「化学」「電気」「ソフトウェア」など、様々な分野で活躍されている、元気な府内中小企業の発表に、あっという間の1時間となりました。

参加者プレゼンには、オムロン株式会社の技術責任者など10余名にも参加いただき、時折メモをとりながら、熱心に聞かれました。

4.名刺交換会

最後に、参加者全員で名刺交換会を行いました。

コーヒーを飲みながら、リラックスした雰囲気での「顔の見える交流」は、大変盛り上がりしました。特に、参加者プレゼンの後ということもあり、プレゼンされた方に更に話を聞こうと、積極的に交流されている姿が印象的でした。

【お問い合わせ先】

京都府中小企業技術センター
けいはんな分室

TEL: 0774-95-5027 FAX: 0774-98-2202
E-mail: keihanna@mtc.pref.kyoto.lg.jp

人に優しい環境に優しい次世代医療材料の開発(Ⅱ)

坂之上 悦典、田野 俊昭、服部 悟

環境意識の高まりに伴い、身の回りに使用される素材に対し生産の際に発生する環境負荷が少ないものや使用に際し身体への影響が少ないものへの関心が高まりつつあります。とりわけ医療・福祉機器の分野においては、人体に密接に触れて使用される機会が多く、素材には軽量性や高い安全性が求められます。例としてあげると、人工骨や歯科用インプラントには生体親和性に優れるチタン合金が、義肢などの福祉機器に用いられる素材としてはアルミニウム合金が一般的ではありますが、当センターでは加工性、軽量性や環境性の観点から次世代材料としてマグネシウム合金の実用化に取り組んでいます。

〈活性なマグネシウム合金製造のための溶解炉試作〉

酸素、窒素との反応性が高いマグネシウム合金を溶解させるためには、不活性ガスを充填した溶解炉中での加熱が必要です。添加元素は総じてマグネシウム金属より重く、熱的な対流での攪拌が期待しにくいいため、物理的に外力により溶湯自体を攪拌する機構の付加を行いました。

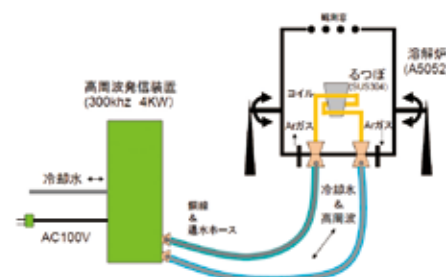


図1 攪拌機構を付加した装置のモデル図

〈マグネシウム合金製造のための成分元素拡散シミュレーション〉

マグネシウム合金調整時に添加される元素成分はマグネシウム金属より比重が大きい場合が多く、効率的な合金形成を行うには、溶湯の加熱状態、添加元素の分散条件についての知見を得る必要があります。そのため、マグネシウム金属への溶解度が極めて大きい場合や物理的に溶液が攪拌される場合以外は、成分元素の液中への拡散は、熱による分子運動と考えられます。そこで母材金属及び添加元素を粒子群と考え、拡散に関し個々の粒子について運動方程式を設定し数値計算により軌道を計算するとともに、粒子同士が接触した際にのみ相互作用が働くとする離散要素法(DEM: Distinct Element Method)にもとづきモデルを構築しました。

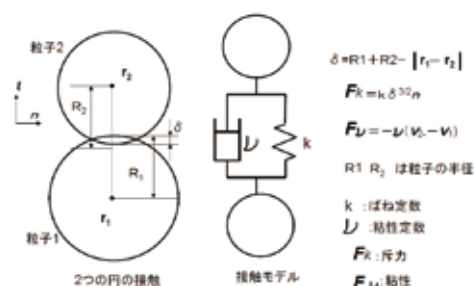


図2 粒子接触モデル

プログラム言語はシミュレーションの汎用性を考慮してJavaを用い、図2のような二次元円同士の接触を想定しました。粒子の分散について影響を与えるものとして、粒子間の ①質量比、②粘性、③初期混合状態を考え、シミュレーションに使用した総粒子数は252個、うち変化させた粒子は21個としました。得られた分散状態の一例を、図3(a)投入状態、図3(b)拡散状態(205step)に示します。

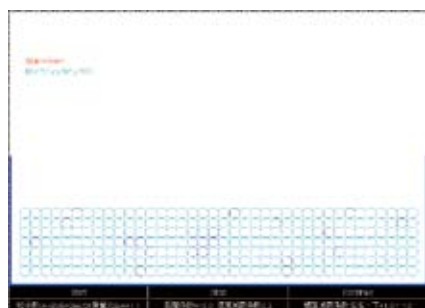


図3(a) 投入状態



図3(b) 拡散状態(205step)

詳細は、<http://www.mtc.pref.kyoto.lg.jp/inf/cen/pub/gih/no35> をご覧ください。

【お問い合わせ先】

京都府中小企業技術センター
基盤技術室 材料・機能評価担当

TEL: 075-315-8633 FAX: 075-315-9497
E-mail: kiban@mtc.pref.kyoto.lg.jp

蛍光X線分析装置の紹介

基盤技術室 化学・環境担当では、材料分析、窯業及び環境技術を中心とした技術相談・試験、研究、講習会・研究会の開催などを行っています。今回は、新製品開発、品質保証やクレーム対策のため、広く材料分析に用いられている蛍光X線分析について紹介します。

蛍光X線分析とは

試料にX線（一次X線）を照射すると、その物質中の元素に固有のX線（蛍光X線）が発生します。このX線を用いて試料中に存在する原子の種類及び量を解析することを蛍光X線分析といいます。基本的には、試料の化学的状態に影響されずに、非破壊で、迅速に元素分析ができます。

蛍光X線分析で何がわかるか

- (1) 定性分析 存在元素の同定ができます。また、装置感度ライブラリを使用した半定量により、およその含有率がわかります。
- (2) 定量分析 構成元素の含有率を求められます。蛍光X線分析は相対分析であるため、原則として分析試料と同種の標準試料が必要です。
- (3) 薄膜分析 半導体その他の各種薄膜試料の評価として、元素分析及び膜厚測定が行えます。ただし、厚みによりX線強度が変化する領域であることが必要です。

装置の概要

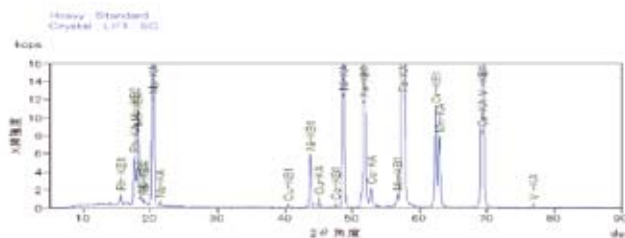
蛍光X線分析装置は、波長分散型とエネルギー分散型に大別されます。波長分散型は分光結晶とスリットを組み合わせたX線分光器を用いて波長を選別するのに対し、エネルギー分散型は半導体検出器で検出し、マルチチャンネルアナライザーでエネルギーを選別し、分析を行います。前者はピークの分解能が優れ、軽元素から重元素まで高精度で分析ができ、後者は簡便に多元素同時分析が可能です。本センターに設置されている蛍光X線分析装置は下表のとおりです。

試料について

試料サイズに制約がありますが、真空中で安定であれば、ほとんどのものが分析できます。データの誤差は試料調整によって決まるといってよく、試料内の偏析、試料測定面の状態（汚染、表面粗さ等）、粒度、試料の性質（吸湿性等）などはデータに大きな誤差を与えますので、試料の採取、調整、保管には注意が必要です。測定径は大きい方が感度がよく、ブロック状のものは極力平坦な面を分析し、粉体はプレス機で加圧成形したり、専用容器に入れフィルムで覆うなどして分析を行います。

活用事例

- (1) 材料分析 各種材料（金属・機械部品・電子部品・セラミックス・粉体試料・薄膜・樹脂・濾過物など）の成分分析、鋼種確認、表面処理成分の種類の確認、標準試料等の比較試料を用いることで、より精度の良い分析もでき、材質判定も可能です。
- (2) 異物分析 製品や製造工程中の異物の分析（機械部品・電子



ステンレスの定性チャート(Ti~U)

材料・樹脂・食品中異物の分析、メッキ・塗料・合金中の介在物の分析など

CCDカメラで分析の位置合わせが可能です。

- (3) 有害物質 環境規制の有害元素の分析（金属材料・プラスチック中の有害金属のスクリーニング分析など）

分析を行うには、目的を明確にし、試料に関する情報を把握することが大切です。蛍光X線分析は、試料全体の平均的な組成分析を行うのに適しており、微小部や極表面の分析には、電子線マイクロアナライザーなど他の分析装置を目的や試料に応じて使い分けれます。また、他の分析と組み合わせて評価を行うこともできますので、お気軽にご相談ください。

蛍光X線分析装置仕様

機種	ZSX PrimusII (理学電機工業) (財)日本自転車振興会補助機器	EDX-900HS (島津製作所)
測定方法	波長分散型	エネルギー分散型
X線管	Rhターゲット	Rhターゲット
照射方式	上面照射	下面照射
測定元素	Be~U	Na~U
測定径	0.5, 1, 10, 20, 30mm	1, 3, 5, 10mm
試料形態	固体・粉体	固体・粉体・液体
試料サイズ	最大φ50mm×30mm(h)	最大φ300mm×150mm(h)
その他	マッピング機能付き	—
設置場所	中小企業技術センター	中小企業技術センター 中丹技術支援室
利用形態	依頼試験 機器貸付(5,300円/時間)	機器貸付(1,400円/時間)

【お問い合わせ先】

京都府中小企業技術センター
基盤技術室 化学・環境担当

TEL: 075-315-8633 FAX: 075-315-9497
E-mail: kiban@mtc.pref.kyoto.lg.jp

京都企業がみた2008年の景気動向と 経営見通し(調査レポート)

京都府中小企業技術センターでは、京都府内に本社を置く主要企業を対象に、「2008年の景気動向と企業の経営見通し」についてアンケート調査を実施し、結果を取りまとめたので、その内容をご紹介します。

◆調査要領

- **調査対象** 府内に本社を有する主要企業 2,000社
(回答企業 522社、回答率 26.1%)
- **実施機関** 京都府中小企業技術センター
(実施時期 平成19年10月29日～11月12日)

◆調査結果の概要

1 京都企業が予測する2008年の景気

- 国内景気の現状(2007年)についてのDI指数はマイナス24.1と、昨年調査の5.6から29.7ポイント下回り、大変厳しい見方となっている。(図1、図2)
- 2008年の景気見通しについては、上期(▲20.8)、下期(▲20.7)と3年ぶりにマイナスに転じ、景気の先行きについて厳しい見方をしている。(図3-1、図3-2)
- 今後の景気動向に対する懸念材料として、「原油・原材料価格の動向」(59.4%)がトップで、次いで「世界経済の動向」(40.2%)、「個人消費の動向」(39.2%)に高い関心が示されている。(図4)

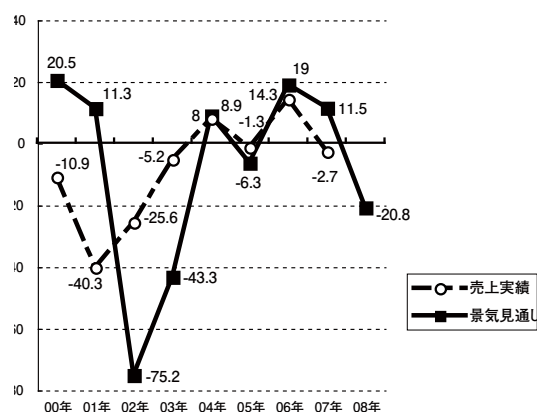
2 自社の2008年業績予想

- 2008年は景気動向が厳しいなかでも、自社の売上は横ばいとする企業が多い。しかし、売上は横ばいでも経費増により利益は落ち込むと見る企業が多い。(図5-1、図5-2)
- 小規模企業では売上、利益とも厳しい見方となっているが、従業員300人以上の大手企業では売上、利益とも増加すると見る企業が多い。
- 来年の設備投資は、概ね横ばいと見られる。しかし、設備投資を行わない企業も4分の1近くある。(図6)
- 従業員の雇用について現状を適正とみる企業が過半数を占めるが、25%強の企業では不足と考えており、特に運輸・倉庫業、サービス業で不足感が強い。

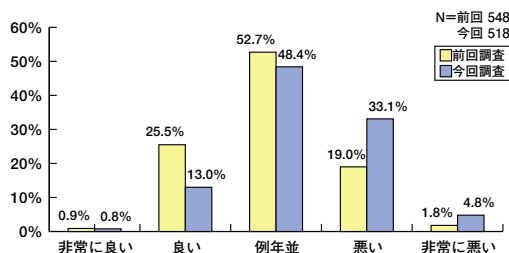
3 経営上の問題点

「原材料仕入価格上昇」(61.6%)、「競争激化」(54.3%)、「売上低下」(42.4%)「人材不足」(37.0%)が上位を占めている。最近、原油や資源価格が一段と騰勢を強めたことから「原材料仕入価格上昇」が、昨年より20ポイント増えて1位となった。(図7)

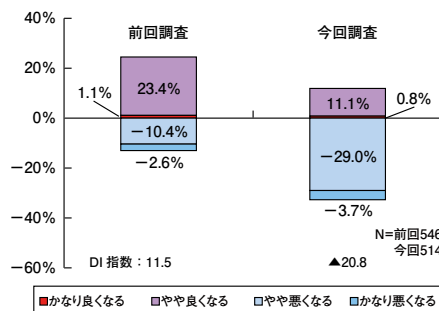
【図1 上半期の景気見通しDIと実際の売上実績DIの推移】



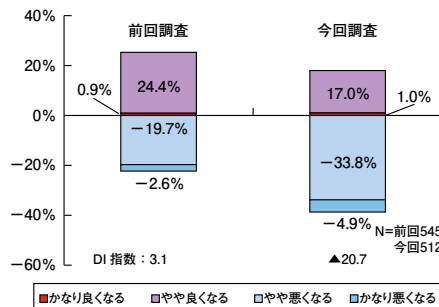
【図2 現在の景気判断】



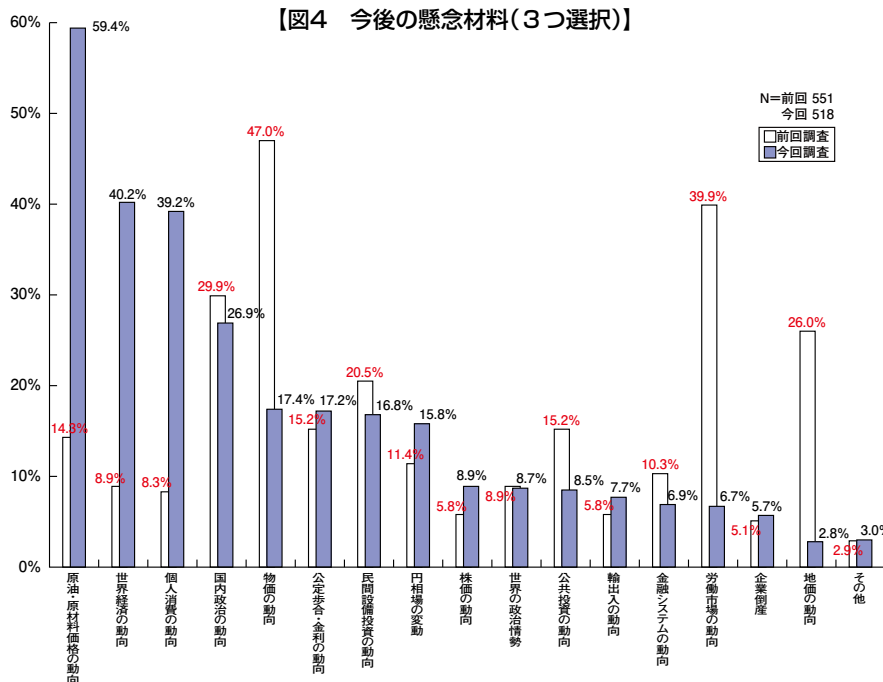
【図3-1 上半期の景気見通し】



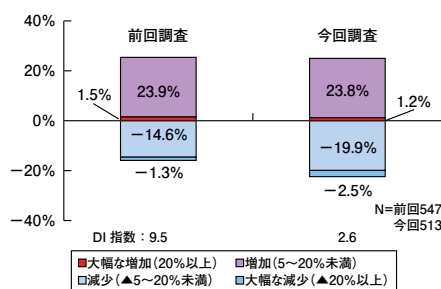
【図3-2 下半期の景気見通し】



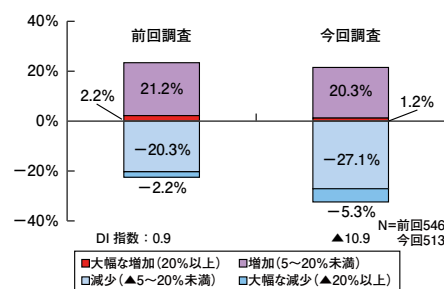
【図4 今後の懸念材料(3つ選択)】



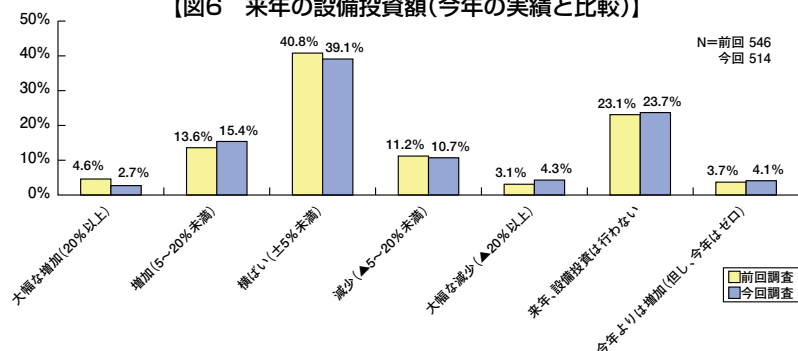
【図5-1 来年の売上見通しDI指数】



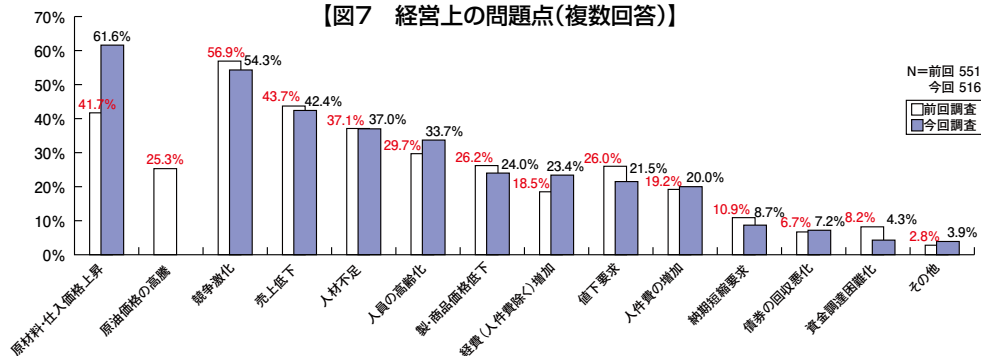
【図5-2 来年の経常利益見通しDI指数】



【図6 来年の設備投資額(今年の実績と比較)】



【図7 経営上の問題点(複数回答)】



※ 詳細は、<http://www.mtc.pref.kyoto.lg.jp/inf/inv/pro/2008> をご覧ください。

【お問い合わせ先】

京都府中小企業技術センター
企画情報室

TEL:075-315-9506 FAX:075-315-1551
E-mail: kikaku@mtc.pref.kyoto.lg.jp

受発注あっせんについて

このコーナーについては、事業推進部 市場開拓グループまでお問合せください。

なお、あっせんを受けられた企業は、その結果についてご連絡ください。

市場開拓グループ TEL.075-315-8590

(本情報の有効期限は2月10日までとさせていただきます)

本コーナーに掲載をご希望の方は、市場開拓グループまでご連絡ください。**掲載は無料**です。

発注コーナー

業種 No.	発注品目	加工内容	地域 資本金 従業員	必要設備	数量	金額	希望地域	支払条件	運搬等・希望
機-1	自動化・省力化機械部品	切削加工・板金加工(アルミ、鉄、ステン等)	京都市南区 1000万円 15名	汎用・NCフライス、汎用・NC旋盤、MC等関連設備一式	多品種小ロット (1~100個)	話合い	近畿圏	月末日 翌月末日支払、 10万円超手形120日	運搬受注側、材料支給無し、継続取引希望
機-2	自動化機械のオートCADによる機械設計		京都市南区 1000万円 15名	オートCAD	話合い	話合い	不問	月末日 翌月末日支払、 10万円超手形120日	継続取引希望
機-3	精密機械部品	切削加工	京都市南区 1000万円 30名	MC、NC旋盤、NCフライス盤他	話合い	話合い	不問	月末日 翌月末日支払、 全額現金	運搬受注側持ち、継続取引希望
機-4	精密小物部品(SuS)	切削加工	京都市伏見区 500万円 18名	小物NC旋盤	10~30個	話合い	不問	月末日 翌月25日支払、 全額現金	運搬受注側持ち、材料支給有償、継続取引
機-5	精密機械部品(アルミ、SS、ステンレス)	切削加工	京都市南区 1000万円 30名	MC、NC旋盤、NCフライス盤他	話合い	話合い	近畿圏	月末日 翌月末日支払、 振込	運搬受注側持ち、断続取引希望
機-6	工作機械付属設備	製缶加工(ステンレス容器、タンクの製造)	京都市伏見区 1000万円 45名	関連設備一式	話合い	話合い	不問	月末日 翌月20日支払、 現金	
織-1	ウェディングドレス	裁断~縫製~仕上	京都市中京区 9600万円 130名	関連設備一式	10~50着/月	話合い	不問	25日 翌月10日支払、 全額現金	運搬片持、内職加工先持ち企業・特殊マシン(メローがけ)可能企業を優遇
織-2	ウェディングドレス	裁断~縫製	京都市右京区 10億7159万円 230名	関連設備一式	10~50着/月	話合い	不問	月末日 翌月末日支払、 全額現金	継続取引希望、運搬発注側持ち

受注コーナー

業種 No.	加工内容	主要加工 (生産) 品目	地域 資本金 従業員	主要設備	希望取引条件等	希望地域	備考
機-1	製缶~加工~組立~電機配線	各種産業用機械	久御山町 300万円 6名	半自動溶接機、アルゴン溶接機、汎用フライス、2.5tフォークリフト	話合い	隣接府県	1.5tトラックで運搬可能
機-2	MC・汎用フライスによる精密機械加工(アルミ、鉄、ステン、チタン他)	半導体関連装置部品、包装機等	京都市南区 300万円 5名	立型MC3台、汎用フライス4台、CAD/CAM1台、汎用旋盤1台他	試作品~量産品	京都・滋賀・大阪	運搬可能
機-3	小物MC加工(アルミ・SUS・鉄他)	産業用機械部品	京都市南区 600万円 1名	マシニングセンター、NC旋盤他	話合い	京都・滋賀・大阪	継続取引希望
機-4	切削加工・溶接加工一式(アルミ・鉄・ステン・真鍮)	液晶製造装置・産業用ロボット・省力化装置等精密部品	京都市南区 500万円 21名	汎用旋盤5台、NC旋盤3台、汎用フライス3台、MC6台、アルゴン溶接機5台他	単品~中ロット	不問	運搬可能、切削加工から真空機器部品のアルゴン溶接加工までできる。
機-5	金属部品の精密切削加工(AL、SUS、SSなど)	工作機械部品、車輛部品、油圧部品、電機部品	京丹後市弥栄町 3600万円 20名	NC旋盤、マシニングセンター各12台	中~大ロット	不問	高品質、高い技術、豊かな人間性をモットーに、NC旋盤、マシニングセンターにより、車両・電機・機械など金属部品加工をしています
機-6	旋盤加工、穴あけ加工(外φ400)	小物機械部品	京都市山科区 個人 1名	旋盤6尺、卓上ボール盤	話合い	不問	継続取引希望
機-7	パーツ・フィード設計・製作、省力機器設計・制作		宇治市 個人 1名	縦型フライス、ボール盤、メタルソー、半自動溶接、TIG溶接、コンタ、CAD、その他工作機械	話合い	不問	パーツ・フィード製造から組立て機械、電気配線まで自動機のすべてを低コストにて製作致します。
機-8	一般切削加工、ワイヤーカット加工	弱電部品のプレス金型設計製作及び一般部品加工	亀岡市 個人 1名	ワイヤーカット放電加工機、立フライス盤、卓上ボール盤、成形研磨機他	話合い	不問	単発取引可
機-9	電線・ケーブルの切断・圧着・圧接・ピン挿入、ソレノイド加工、シールド処理、半田付け、布線、組立、検査	ワイヤーハーネス、ケーブル、ソレノイド、電線、コネクタ、電子機器等の組立	京都市下京区 3000万円 80名	全自動圧着機(25台)、半自動圧着機(50台)、全自動圧接機(15台)、半自動圧接機(30台)、アブリケータ(400台)、導通チェッカー(45台)他	少ロット(試作品)~大ロット(量産品)	不問	経験30年、国内及び海外に十数社の協力工場を含む生産拠点をもち、お客様のニーズに応えるべく、スピーディでより低コストかつ高品質な製品を提供します。
機-10	金属製品塗装	粉体塗装 焼き付け塗装	宇治市 1000万円 3名	塗装ブース3500×3000×3600、乾燥炉2340×2500×1800、粉体塗装機、ホイス、フォークリフト他	話合い	京都府南部地域・滋賀県	経験33年
機-11	プレス加工・板金加工~アルマイト表面処理	アルミ材	八幡市 5000万円 30名	プレス機、深絞り用プレス、油圧プレス機、自動アルマイト処理設備一式(硫酸皮膜・磷酸皮膜対応)他	話合い	不問	全て自社工場内で行い、お客様にアルミ加工技術をご提供したいと考えております。

機-12	SUS・AL・SS板金・製缶、電子制御板等一式組立製品出荷まで	SUS・AL・SS製品、タンク槽、ボイラー架台等、大物、小物、設計・製造	南丹市 1000万円 8名	ターレットパンチプレス、シャー各種、ベンダー各種、Tig・Migアーク溶接機各5台以上、2.8tクレーン2基、1t3基、フォークリフト2.5t2台、その他	話合い	不問	2t車、4t車輛、継続取引希望、単発可
機-13	MC、汎用フライスによる精密機械加工(アルミ、鉄、ステンレス)	半導体関連装置部品、包装機、FA自動機等	京都市南区 1000万円 30名	三次元測定器、MC、NC旋盤、NCフライス盤、汎用フライス盤、CAD他	試作品～量産品	京都・滋賀・大阪	運搬可能
機-14	プレス加工(抜き、絞り、曲げ、穴あけ)	産業用機械部品等金属製品	京都市右京区 個人 3名	トルクバックプレス35～80t、トランスファープレス、スケヤシャー、多軸タッピングマシン他	話合い	府内企業希望	継続取引希望
機-15	フライス加工	小物機械部品	綾部市 300万円 1名	汎用タテ型フライス(円弧、斜め対応型)	単品～小ロット	中丹地域希望	精度2/100ミリ程度まで。継続取引希望
機-16	切削加工、複合加工	産業用機械部品、電機部品	長岡京市 1000万円 10名	NC自動旋盤、カム式旋盤、フライス盤	中～大ロット	近畿府県	小径・小物(φ1～20・～600ミリ)、量産加工(500～50万個程度)
機-17	切削加工	産業用機械部品	京都市伏見区 個人 2名	NC立フライス、旋盤5～9尺、フライス盤#1～2、平面研削盤等	話合い	不問	継続取引希望
機-18	切削加工	産業用機械部品	京都市下京区 個人 1名	汎用旋盤6尺、立フライス#1、タッピングボール盤、ノコ盤、ボール盤	話合い	京都市内	継続取引希望
機-19	板金加工全般(シェアー、レーザー加工、溶接、曲げ、機器組立て)	厨房器具、環境器具、車両部品等(ステンレス)	久御山町 5000万円 8名	レーザー加工機、油圧ブレーキ、パンチングマシン、シャーリングマシン、高速切断機、プラズマ切断機、各種溶接機ほか	話合い	不問	継続取引希望
機-20	プレス加工(抜き、曲げ、絞り、タップ)	自動車部品、機械部品、工芸品、園芸品等小物部品	福知山市 300万円 8名	機械プレス15T～100T(各種)	話合い	不問	NCロール、クレードルによるコイルからの加工も可
軽-1	射出成型、直圧成型	電機、車輛、医療、精密機械、住宅等各種プラスチック	久御山町 1000万円 6名	射出成型機(450t×1、300t×2、160t×2、75t×2、50t×1)、直圧成型機(100t×1、50t×2、37t×2、26t×1)	10～、10,000	不問	多品種、少量生産、各種組立、特別管理産業廃棄物収集運搬
織-1	仕上げ(縫製関係)、検査	婦人服全般	京都市北区 300万円 8名	仕上げ用プレス他	話合い	話合い	
織-2	各種フリル取りテープ加工	婦人服、子供服等	京都市中京区 1000万円 2名	各種特殊ミシン他	話合い	話合い	
織-3	和洋装一般刺繍加工及び刺繍ソフト制作		京都市山科区 1000万円 3名	六頭・四頭電子刺繍ミシン、パンチングマシン	タオルや小物など雑貨類の刺繍も承ります。多品種小ロットも可。	不問	運搬可能
他-1	販促ツール(マンガ)の企画・製作	ビジネスコミック誌	亀岡市 個人 6名		話合い	不問	自社の研修、商品アピールに利用は様々です。お気軽にお問い合わせください。

※受発注あっせん情報を提供させていただいておりますが、実際の取引に際しては書面交付など、当事者間で十分に話し合いをされ、双方の責任において行っていただきますようお願いいたします。

インターネットによる受発注情報ネットワークシステム

BPNet(ビジネスパートナーネットワーク)は京都産業21のホームページにおいて、**無料**でご利用いただける製造委託等に関する受発注情報提供システムです。

会員登録後、「仕事を依頼する(発注する)」、「仕事を求める(受注する)」、「得意&特異技術情報」等の新しい情報を自分で随時登録・更新していただけます。

また本システムは、開発に当たり、キーとなった業種・得意分野ごとに検索できますので、ニーズに合った企業・技術をお選びいただけます。

是非ともご活用いただき、新たなビジネスチャンスの創出にお役立てください。

会員登録はこちらから。<http://www.ki21.jp/bpn/>

詳細は、ご利用規約をご覧ください。

Business Partner Network
ビジネスパートナーネットワーク

BPNetのご利用条件

◎事業を営む個人または企業の方に限ります。

製造またはソフト開発等のモノ作りに関する事業者の方。
(事業実績は問いません)

※ご不明な点など詳しくは下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

(財) 京都産業21 事業推進部 市場開拓グループ

TEL:075-315-8590 FAX:075-323-5211
E-mail:market@ki21.jp

お問い合わせ先：●財団法人 京都産業 21 主催 ●京都府中小企業技術センター 主催

日	名 称	時間	場所
January 2008. 1.			
15 (火)	●北部ものづくり支援機器操作セミナー(真円度・円筒形状測定機)	10:30 ~ 16:30	北部産業技術支援センター・綾部
16 (水)	●加工技術基礎研究会(材料の種類と特性)	13:30 ~ 15:30	北部産業技術支援センター・綾部
16 (水)	●第37回インターネブコン・ジャパン	10:00 ~ 18:00 (18日は17:00終了)	東京ビッグサイト
17 (木)	●北部ものづくり支援機器操作セミナー(CNC三次元測定機)	10:30 ~ 16:30	北部産業技術支援センター・綾部
18 (金)	●創援隊交流会(東京会場)	14:00 ~ 17:00	泉ガーデンタワー 7階 ROOM1・2
	●京都陶磁器釉薬研究会	15:00 ~ 16:30	京都府産業支援センター 5F
19 (土)	●京都ものづくり若手リーダー育成塾	9:00 ~ 17:00	京都府産業支援センター 5F
21 (月)	●ライフサイエンス研究会(KIIC会員交流)	15:00 ~ 17:00	京都府産業支援センター 2F
	●京都品質工学研究会	13:10 ~ 17:00	京都府産業支援センター 5F
22 (火)	●北部ものづくり支援機器操作セミナー(フーリエ変換赤外分光光度計)	13:30 ~ 16:30	北部産業技術支援センター・綾部
	●3次元CAD/CAM/CAE体験講習会(thinkdesign)	13:30 ~ 16:00	京都府産業支援センター 1F
	●3次元CAD/CAM/CAE体験講習会(CoCreate OneSpace Modeling)	13:30 ~ 16:00	京都府産業支援センター 1F
23 (水)	●加工技術基礎研究会(材料の種類と特性)	13:30 ~ 15:30	北部産業技術支援センター・綾部
	●e-ビジネス研究会(KIIC会員交流)	16:00 ~ 18:00	京都府産業支援センター 2F
24 (木)	●きょうとwebショップ研究会(KIIC会員交流)	18:00 ~ 20:00	京都府産業支援センター 2F
	●3次元CAD/CAM/CAE体験講習会(edgeCAM)	13:30 ~ 16:00	京都府産業支援センター 1F
25 (金)	●地域資源活用・異業種交流セミナー	13:00 ~ 17:15	綾部市・Tビル
	●3次元CAD/CAM/CAE体験講習会(SolidWorks + COSMOSWorks)	13:30 ~ 16:00	京都府産業支援センター 1F
28 (月)	●ものづくり管理研修	10:00 ~ 17:00	京都府産業支援センター 2F

29 (火)	●北部ものづくり支援機器操作セミナー(フライス盤、旋盤等)	13:30 ~ 15:00	北部産業技術支援センター・綾部
	●食品・バイオ技術研究会	13:30 ~ 16:30	京都府産業支援センター 5F
31 (木)	●北部ものづくり支援機器操作セミナー(走査電子顕微鏡等)	13:30 ~ 16:30	北部産業技術支援センター・綾部
日	名 称	時間	場所
February 2008. 2.			
1 (金)	●管理者研修	10:00 ~ 17:00	京都府産業支援センター 2F
	●北部ものづくり支援機器操作セミナー(デジタルマイクロスコープ)	10:30 ~ 12:00	北部産業技術支援センター・綾部
5 (火)	●北部ものづくり支援機器操作セミナー(レーザ顕微鏡)	13:00 ~ 16:00	北部産業技術支援センター・綾部
5 (火)	●中堅社員研修	9:00 ~ 17:00	宇治市産業振興センター
6 (水)	●加工技術基礎研究会(加工方法の種類と特性)	13:30 ~ 15:30	北部産業技術支援センター・綾部
	●京都ITトレンド研究会(第4回)	14:00 ~ 17:00	京都府産業支援センター 2F
7 (木)	●北部ものづくり支援機器操作セミナー(核磁気共鳴分光装置)	13:30 ~ 16:30	北部産業技術支援センター・綾部
13 (水)	●加工技術基礎研究会	13:30 ~ 15:30	北部産業技術支援センター・綾部
14 (木)	●京都IT活用型ブランド構築研究会(第4回)	14:00 ~ 17:00	京都府産業支援センター 2F
15 (金)	●KSRキラメキ交流サロン in 丹後	18:00 ~	ホテル北野屋(宮津市)
18 (月)	●ライフサイエンス研究会(KIIC会員交流)	15:00 ~ 17:00	京都府産業支援センター 2F
21 (木)	●京都ビジネス交流会フェア2008	10:00 ~ 17:00 (22日は16:30終了)	京都府総合見本市会館 バリスプラザ ※内容については、P3-4をご参照ください。
22 (金)	●創援隊交流会(京都会場)	13:00 ~ 16:00	京都府総合見本市会館 バリスプラザ5階 第1・2会議室
26 (火)	●「画像測定機」講習会	13:30 ~ 15:30	京都府産業支援センター 5F・B1F
27 (水)	●加工技術基礎研究会	13:30 ~ 15:30	北部産業技術支援センター・綾部

インターネット相談実施中！

京都府中小企業技術センターでは、中小企業の皆様が抱えておられる技術上の課題をメール等でお答えしていますので、お気軽にご相談ください。

▶ <http://www.mtc.pref.kyoto.lg.jp/consul/consul.htm>

メールマガジン「M&T NEWS FLASH」(無料)をご活用ください！

約1万5千人の方々にお読みいただいております京都府中小企業技術センターのメールマガジンは、当センターや(財)京都産業21、府関連機関が主催する講習会や研究会・セミナーなどの催し物や各種ご案内、助成金制度等のお知らせなど旬の話題をタイムリーにお届けしています。皆様の情報源としては是非ご活用ください。

ご希望の方は、ホームページからお申し込みください。

▶ http://www.mtc.pref.kyoto.lg.jp/mtnews/get_mtnews.htm

— 知ろう 守ろう 考えよう みんなの人権！ —

京都府産業支援センター <http://kyoto-isc.jp/> 〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134

財団法人 京都産業21 <http://www.ki21.jp>

代表 TEL 075-315-9234 FAX 075-315-9240
けいはんな支所 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7(けいはんなプラザ ラボ棟)
TEL 0774-95-5028 FAX 0774-98-2202
北部支所 〒627-0011 京都府京丹後市峰山町丹波139
TEL 0772-69-3675 FAX 0772-69-3880

編集協力／石田大成社

京都府中小企業技術センター <http://www.mtc.pref.kyoto.lg.jp/>

代表 TEL 075-315-2811 FAX 075-315-1551
中丹技術支援室 〒623-0011 京都府綾部市青野町西馬場下 38-1
TEL 0773-43-4340 FAX 0773-43-4341
けいはんな分室 〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台1丁目7(けいはんなプラザ ラボ棟)
TEL 0774-95-5027 FAX 0774-98-2202